

## 第5回 社会保険未加入対策推進協議会（概要）

### 1. 開催日時等

平成27年12月18日（金）15：00～16：10  
於 中央合同庁舎3号館 10階共用会議室A

### 2. 参加者

蟹澤教授（会長、芝浦工業大学）、水町教授（会長代行、東京大学）、建設業者団体56団体、その他関係団体7団体、厚生労働省職業安定局、同省労働基準局、同省年金局、同省保険局、国土交通省土地・建設産業局 等

### 3. 議事概要

#### (1) 推進協議会の会長等の選出について

- 事務局より、芝浦工業大学蟹澤教授を引き続き会長に選出することを提案。満場一致により、蟹澤教授が会長に選出（再任）された。
- 会長より、副会長の指名があり、それぞれ東京大学の水町教授、（一社）日本建設業連合会、（一社）全国建設業協会、（一社）建設産業専門団体連合会が副会長に選出（再任）された。  
また、水町教授は、会長代行にも選出（再任）された。

#### (2) 社会保険未加入対策に関連する各種調査の結果について

- 法定福利費を内訳明示した見積書の活用状況等に関する実態調査、平成27年度下請取引実態調査の結果等について事務局より説明。【資料2】

#### (3) 国土交通省等におけるこれまでの取組及び今後の取組

- 社会保険等未加入対策に係る地方キャラバンや法定福利費セミナーの実施等のこれまでの取組や、目標年度到来を前に社会保険への加入状況を総括的に把握し、更なる対策を検討することなどについて、事務局より説明。
- また、建設業許可行政庁による社会保険等未加入業者への加入指導状況について報告がなされた。【以上資料3】

#### (4) 社会保険未加入対策に関する各団体の取組について

- （一社）日本建設業連合会より、社会保険の加入促進に関する実施要領（平成27年3月5日）及び社会保険加入促進要綱（平成27年1月19日）につ

いて説明。【資料4】

- (一社)全国建設業協会より、社会保険加入促進計画の推進状況について説明。【資料5】

(5) 申し合わせ案について

- 「法定福利費の確保を含めた社会保険等未加入対策に係る更なる取組の強化について」を協議会の申し合わせとして採択。【資料6】
- 平成29年度の目標達成を見据えて、決意を新たに各々の立場から社会保険加入や法定福利費の確保に向けた取組を推進することを確認。

(6) その他

出席者から以下の発言があった。

- 会員企業に対して実施している加入状況調査では、これまで順調に加入が増えていたのが、今年の調査で伸びが大幅に縮小している。何故未加入なのかという点について、これまでは元下の関係に関する理由が多かったが、一部の地方では「仕事がない」という新たな理由が出ている。
- 専門工事業は仕事の繁閑の波が大きく、社会保険制度と合わない部分がある。このため加入したがやめたという企業も出てきており、対策について推進協議会のWGを活用するなどして議論すべき。
- 55歳以上の高齢の職人は、今から年金に加入しても受給資格期間に満たず、年金を受給することができない。こうした方にも加入を強制すると他の業界に流れてしまうことも懸念されるため、高齢の職人への対応についての対応を検討してほしい。

以上